

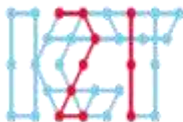
# 学校・家庭・民間教育事業者 の連携ビジネス開発SWG

## 2015活動報告 2016活動計画

株式会社デジタル・ナレッジ  
はが弘明

# 学校・家庭・民間教育事業者の 連携ビジネス開発SWGの概要

活動目的	学校、家庭と、地域の民間教育事業者（学習塾など）が連携して、児童生徒を中心ににおいて支える教育事業（連携ビジネス）について、具体的な実証の中で有用性、課題を把握し、ビジネス化に向けての解決策を検討する。
活動方針	<ul style="list-style-type: none"><li>・民間教育事業者もしくは学校で、実際に進めたい活動テーマを持っている方（主催者）を中心にした、具体的な実証活動を中心とする。</li><li>・その連携ビジネス活動テーマごとに教員、保護者、事業者が参加したテーマメンバを主催者が主導して設定する。</li><li>・テーマメンバ毎に実証され、サービス化に向けて、活動する。</li><li>・ただし、SWG全体としての情報共有は別途行う。</li></ul>
活動メンバー (実証メンバ含)	デジタル・ナレッジ 市進 Z会ラーニング・テクノロジー ペガサス



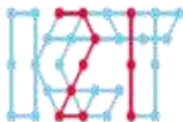
# 2015年度 活動報告

## • 活動実績

- ✓ ドリームスクールプロジェクトの一環として実証した以下の結果を踏まえ、SWGとしてビジネス開発の検討を実施。
  - 放課後ICT授業実証 — 実証校 葛城市、箕面市
  - 習熟度マップ実証 — 実証校 登米市

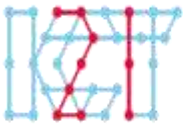
## • 課題、反省

- ✓ 実証はできたが、サステイナブルなビジネス開発にまでは至らなかった。



# 2016年度 活動計画

- 具体的な活動（ねらい、成果イメージ）
  - ✓ SWGメンバーを拡大し、昨年の実績を共有、これを研究し、まったく新たなビジネス開発のモデルを検討します。
  - ✓ 昨年実施した2つのビジネス開発モデルについては、より多くの学校で実証を進め、サステイナブルにするためのブラッシュアップを実施する。
- スケジュール
  - ✓ 年内にサステイナブルなビジネス案を作成する。
  - ✓ 年度内に利用したいモデル校と民間を選定、マッチングさせる。
- 体制、メンバー
  - ✓ 未定
- 想定費用 等
  - ✓ 未定



## 学校・家庭・民間教育事業者の連携ビジネス開発SWG

塾  
通信  
教育  
...



プロジェクト

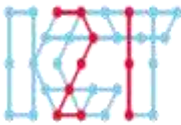
プロジェクト

技術標準化WG  
単元ID(MAP)の共通化

ドリームスクール実践モデル

プロジェクト  
登米市

プロジェクト  
箕面市・葛  
城市



# プロジェクト例

## ICTを活用し、学校と塾が**連携**して生徒の基礎学力を**アダプティブ**に補う、**地域連携モデル**

